

## 第56回 田辺秋季俳句大会 選者特選賞作品一覧

選者	氏名	作品	住所
徳田 千鶴子	岡田 邦男	言へぬま言葉を畳む春日傘	岡山県津山市
	藤原 加代子	また一つ仕来たり端折る魂迎	あけぼの
	尾崎 均	片陰を拾ひ吾が影失へり	明洋
小杉 伸一路	松本 武千代	紺碧の潮の眩しき帰省かな	新庄町
	山本 容子	帰省子の健啖ぶりの頼しく	白浜町
	米澤 百	迎火や初めてマッチ擦りし子と	芳養松原
堀本 裕樹	浦 貴子	子の決めしこと諾ひて今朝の秋	紀美野町
	野口 キヨ子	幾百の帰燕に村の遠囃子	みなべ町
	岡田 邦男	日捲りをまとめて千切る残暑かな	岡山県津山市
手拝 裕任	片倉 充子	向日葵に心触れつつ身を反し	すさみ町
	中島 走吟	倫敦へ一万キロの青岬	紀の川市
	尾崎 均	夏潮の紺一枚に鱧跳ぶ	明洋
桐本 美恵子	岡田 邦男	言へぬま言葉を畳む春日傘	岡山県津山市
	小野 道山	路地の子を一掃したる大夕立	大分県大分市
	武田 恵子	始めから無かつたことにして昼寝	みなべ町
川口 修	山西 峰子	陶工の滂沱たる汗土を練る	印南町
	樫本 正巳	イソップの読み手うとうと虫時雨	下万呂
	桐本 美恵子	蹄鉄の音に昂る祭馬	上屋敷
中野 静子	藤原 加代子	宵宮は父の忌灯し夜を徹す	あけぼの
	野口 キヨ子	見送りの手を振っている青田越し	みなべ町
	野口 キヨ子	漁夫踏まず浜昼顔の花畳	みなべ町
松本 武千代	藤原 加代子	群青の彩り捌く初鯉	あけぼの
	樫本 正巳	秋高し空持ち帰る観覧車	下万呂
	福角 美恵子	丹田へ打ち込まれけり大花火	下万呂
尾崎 均	小野 道山	白秋忌「ペチカ」を流す灯油売り	大分県大分市
	木村 弘治	俺の影俺を離さぬ炎天下	大分県国東市
	藤原 加代子	花莫産に父大の字や漁帰り	あけぼの
樫本 正巳	岡田 邦男	神の留守活断層の上に生き	岡山県津山市
	野口 キヨ子	一日を丸く畳みて芙蓉落つ	みなべ町
	尾崎 均	夏潮の紺一枚に鱧跳ぶ	明洋